

①YZ85クラスはヤマハYZ80SKまたはYZ85SKとする。エンジン型式は4ESであり、かつカート用エンジンとして生産されたものに限ります。最大排気量は85ccまでとします。

②エンジンの改造はクランクケースのリードバルブ取り付け部へのパルス孔加工を除き禁止されます。パルス孔最径5mm以下で1個までとします。下記の部分は当該エンジンの純正部品を使用しなければなりません。但し、メンテナンスのためのシリンダーヘッド面研は認められますが、すり合わせにより厚さが26.7mm以下となったシリンダーヘッドは使用できません。

対象部品 = シリンダーヘッド、シリンダーボディ、シリンダーヘッドガスケット、シリンダーガスケット、ピストンピン、ピストンピンクリップ、コンロッド、ベアリング類、クランク、クランクピン、オイルシール、クランクケース、ピストン、ピストンリング、トランスミッション、リードバルブアッセンブリー
但し、年度形式変更による純正共通部品相互の交換はYZ80/YZ85SKのものにより認められます。

③キャブレターは純正品でなければならず、パルス孔加工を除き改造は禁止されます。但し、インナーパーツの交換は認められます。YZ80/85クラスにおいて交換可能なインナーパーツとは、すべてのダイヤフラムとハイ&ローニードル及びニードルバルブ、スプリングなどの構成部品でありWB3A、WB21、およびWB33のオプションパーツとの交換が認められます。YZ80/85のキャブレター及び部品の相互交換は認められます。インテークマニホールド・ジョイントエアクリーナーは純正部品とします。

| YZ80/85 | 型式YZ80(WB33) | 型式YZ85(5PA) |
|--------------|--------------|--------------|
| キャブレター | 7YS-14101-00 | 5PA-14101-00 |
| インテークマニホールド | 7YS-13565-00 | 5PA-13565-00 |
| ジョイントエアクリーナー | 7YF-14453-03 | 7YS-14454-00 |

対象部品 = キャブレターアッセンブリー、キャブレターガスケット、インテークマニホールド、ジョイントエアクリーナー

④吸気消音器は、カート用に量産市販されているCIK/FIA公認吸気消音器またはヤマハ純正吸気消音器を、必備とします。尚、吸気消音器(本体取付部品を除く)の改造は禁止され、吸気孔1つの穴の大きさは23Φmm以下とします。

⑤点火系統部品の改造は一切禁止され、純正部品を使用しなければなりません。

⑥正常に作動するキルスイッチを装置しなければなりません。

⑦パドルシフトは、機械式のみ認められます。

⑧エキゾーストパイプ及びサイレンサーは、下記部品番号のものとし、改造は一切禁止されます。

| | | |
|---------|-----------|--------------|
| YZ80/85 | エキゾーストパイプ | 7YS-14610-00 |
| | | 7YS-14610-10 |
| | サイレンサー | 7YS-14753-00 |

⑨次の箇所にキャッチタンクを装着することとします。

対象部品 = ラジエーターオーバーフローパイプ、クランクケースのブリザーパイプ、パワーバルブのブリザーパイプ

⑩緩み防止のため、次の各締め付け部にはワイヤーロックを施すこととします。

対象部品 = オイルドレンボルト、オイル給油口

⑪純正部品以外の使用が認められるものは以下の通りです。

対象部品 = プラグ、プラグコード、プラグキャップ、ワイヤーハーネス、エキゾーストガasket、ボルト、ナット、ワッシャ、スプリング、キー、ブラケット、ワイヤー、ホース、ホースクリップ、バンド、ラジエター、ラジエターホース、エンジンマウント、ドライブプロケット

⑫ラジエターは、ペダルの前方あるいは、後部バンパーの後ろに取り付けてはなりません。またサイドバンパーより内側に位置しなければなりません。すべての管は熱と圧力に耐えられる適切な強度のクリップにより固定されていなくてはなりません。1基または、複数のラジエターをドライバーの前方に取り付ける場合には、車両の前後方向の軸からすくなくとも20cmの所に取り付けなければならないこととします。

⑬冷却水にLLC(不凍液)を使用してはなりません。

⑭電磁式燃料ポンプの使用を禁止します。

⑮タコメーターおよびタコメーター用の小型バッテリーの装着を認めます。

⑯ラジエターまたはラジエター配管への水温計の装着を認めます。

⑰ラジエターへの、導風板の材質は柔軟性のある樹脂製とし金属製の導風機は禁止します。

特別則:この、規定で認められたパーツがすでに欠品している場合の代替え部品についてはKIミッションシリーズ主催者と協議の上、使用許可をもらうこととします。